

卓越した技術者（現代の名工）（2019 年度）

第 1 部門（金属材料製造の職業）

小西 孝明 (株) J F E スチール 東日本製鉄所 京浜地区

鉄鋼生産機械の設備保全に卓越した技能を有しており、所属先の四工場における設備保全の礎を築いた。特に、薄板鋼板鍍金設備保全に優れ、海外での技術支援にも携わった経験を持つ。機械保全技能検定特級及び特許複数件を有するなど、その優れた保全知識・技能・現場観察力を活かし、工場の生産性、作業効率、作業安全性の向上に貢献している。現在も、現場第一線で保全業務に取り組みながら、後進の指導・育成に尽力している。

白田 秀一 (株) J F E スチール 東日本製鉄所 京浜地区

熱延鋼板の圧延工程のうち、薄く圧延した板を冷却しコイル状に加工する巻き取り工程の技能（板厚や温度に応じてたゆみを調整する製品品質を大きく左右する技能）に卓越し、高品質な鉄鋼素材の安定供給に貢献している。

氏は、巻き取り技術の見える化に取り組み、オペレーターの技量差による品質トラブルを大幅に削減し、全社的な操業の安定化に貢献した。

現在は、統括として圧延職場にて技能伝承を推進するとともに、若手の主体的活動の活性化に寄与している。

柴 照明 (株) 神戸製鋼所 真岡製造所

アルミ板材の精整に関して、非常に繊細かつ高度な技能を有している。自動車部品の 4 層クラッド材加工における、中抜きスリット処理の品質異常発生時には、細かな分析・検証により原因究明を行い、品質異常を収束させるだけでなく、前例の無い方法で処理装置の改良まで成功させた。

これにより、材料のロスを縮減するとともに、処理速度を従来の二倍にまで向上させ、年間にして約 2000 万円相当の生産性向上に多大な貢献を果たした。

第 4 部門（一般機械器具組立・修理の職業等）

佐伯 貢 日本製鉄(株) 広畑製鉄所

鋼板を造る熱延工場における機械設備の保全技能に卓越しており、入社以来 44 年間従事し、培った技能と知識を遺憾なく発揮して設備の安定稼働と製品の品質向上に寄与してきた。特に設備の安定化に向け種々の改良改善を行い設備トラブルの低減や再発防止に多大な貢献をしている。現在は、培った保全技能を新人や若手を主体に伝承し、後継者育成に積極的に貢献している。

第 20 部門（その他の職業）

中安 敬祐 ㈱神戸製鋼所 技術開発本部

振動・音響分野の開発に携わり、制振材料や遮音材の実験技能に卓越している。顧客の要求する実験に対して、精度良く騒音データを採取する画期的な方法を考案し、要望データを提供することを可能とした。また、アルミ板製造ラインにおいて、非接触で板の歪みを測定する新たな測定システムを構築し、実用化に成功している。

現在も実験業務の効率的推進のため各種技術指導、納期管理、職場教育などに尽力し、業界の発展に多大な貢献をしている。